



「スクエアダンス」

カントリー&ウエスタンなどの軽快な曲に合わせて踊る「スクエアダンス」。歩く動作が基本で激しい動きもないので、年齢や性別を問わず始められるのが特徴です。そんなスクエアダンスの魅力を紹介します。

8人で呼吸を合わせて

スクエアダンスは17世紀のアメリカ開拓時代にイギリスから移住した人らが踊り始めたダンスが起源。ヨーロッパの宮廷舞踊や民族舞踊の流れをくんだアメリカ生まれのフォークダンスの一種です。スクエア(四角)といわれるのは、男女ペア4組を一チームとし、8人で向かい合って四角形を作り基本の立ち位置とするところから。この位置から丸や十時形などに形を変えていき、一通りの動きの後は再び四角形の基本形に戻っていきます。

このダンスの特徴は「コーラ」と呼ばれる人の「コール」(指示)に従って回転したり、パトナーを変えたりしてダンスが展開されていくこと。



楽しくポーズを決めて

ほかのダンスのように曲ごとに動きを順番に覚える必要はありません。同じ曲でも出されるコールはそのたびごとに変わるもので毎回違う動きになり、即興性や意外性、ゲーム性も楽しめます。なおコールは英語で行われますが短い言葉なので英語が話せなくても大丈夫です。曲は軽快なカントリー&ウエスタンやポップスが使われ一曲の長さは12分から13分。歩く動作が基本



音楽とコールに合わせて軽快に

で、跳んだりねたりなどの激しい動きもないので老若男女を問わず参加できます。



8人が1チーム

スクエアダンス初心者講習会をスタート。7月25日まで全15回の講習でベシックを覚えていきます。また、現在は中等以上の教室を水・木曜に開講中です。竹中さゆりさんは「指示を聞きながらリズムに合わせて動かなくてはならないので、頭の動きも衰えないようです。体も軽く保てます」と笑顔。「30年以上続けています。レベルが上に行くほど動きは複雑になり難しくなりますが、挑戦する楽しさや達成感などが味わえます」と話す伊藤友久さんは奥さんと二人で参加です。コーラーの青島さんは「動きやすい服装とシューズがあれば、誰でも気軽に始められます。楽しく運動不足の解消ができますよ」と話します。



コーラーの指示でダンス

浜松フォークダンスクラブ(代表/青島俊夫さん ☎053・428・6597)は、浜松市中区和地山集会所ホールで来月18日から土曜にス

身も頭も軽やかに



パーティーでは正装を

スクエアダンス初心者講座 受講生募集!

浜松フォークダンスクラブはスクエアダンス初心者講座を開講、受講生を募集中です。4月18日～7月25日の土曜午後6時半～8時半、中区の和地山ホールで全15回。定員20名。受講は無料ですがテキスト代と会場使用料で4000円が必要です。4月4・11日は無料体験講座を実施。気軽に問い合わせを。

浜松フォークダンスクラブ
〒431-2103 浜松市北区新都田2-13-11
☎&FAX 053-428-6597 (青島俊夫さん)
E-mail: to1sh1to2-a4@violet.plala.or.jp URL: http://hfdc.at.infoseek.co.jp/